

有料老人ホーム「私の時間」

【職員の状況】

職名	令和7年4月1日の職員数				年間就任・退任						令和8年4月1日の職員数						
	正規職員	有期契約職員		計	正規職員	有期契約職員				計	正規職員	有期契約職員		実人員合計	常勤換算		
		常勤	非常勤			常勤	非常勤	就	退			就	退			就	退
管理者	0.5	0	0	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0.5	0	0	0.5	0.5	
介護支援 専門員	0.5	0	1	1.5	0	0	0	0	0	0	0	0.5	0	1	1.5	0.8	
介護職 派遣1名を 含む	5.5	0	8	13.5	1	1	0	0	2	4	-2	5.5	0	6	11.5	10.2	
看護職	1.5	0	1	2.5	0	0	0	0	0	0	0	1.5	0	1	2.5	2.1	
生活相談員	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	
事務	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	-1	0	0	1	1	0.4	
その他	0	0	2	2	1	1	0	0	1	1	0	0	0	2	2	1.2	
計	9	0	14	23	2	2	0	0	3	6	-3	9	0	11	20	16.2	

【施設運営サービス状況】

業務の標準化を推進するとともに、各種仕組みの見える化に取り組んでまいりました。その過程において必要となる情報共有については、多職種で情報の流れを話し合いながら進めてきましたが、職種ごとに必要とする情報や視点が異なることにも気づくことができました。

「自分らしい生活とは何か」を問い続けながら、入居者皆様へ One to One サービスを提供するよう努めました

【私の時間の使命を理解し、同じ思いでサービスを提供する職員が増える】

(私たちの思いを知っている外部の仲間が増える)

2025年度は、多職種連携の推進、業務の標準化、および仕組みの見えるかに着手し、進捗管理を行いながら継続的な改善に向けた一步を踏み出した年度となりました。

職員が必要な情報に迷わずアクセスし、効率的に仕事ができる環境づくり、そしてご入居者一人ひとりに合わせた柔軟なサービス提供（ご入居者と職員の笑顔の実現）を目指し、基盤づくりに努めてまいりました。

これら一連の取り組みを進める中で、定着するまでには至っていないものの、最も不足しているのは「5S」の徹底であるという、「気づき」に至りました。次なるステップへの明確な課題と組織の現状の共有ができたことは2025年度の重要な成果であると捉えています。

【施設整備状況】

定期実施：空調・スプリンクラー設備点検、建物設備点検、消防設備点検、昇降機保守点検、
ネズミ害虫駆除、

【年間利用状況】（各月月末入居利用者数） 定員29名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入居(数)	18	18	18	19	20	19	20	20	20	19	21	22	234	19.5
SS(日数)	0	2	0	6	0	0	4	17	0	0	32	7	68	5.6

【利用者状況推移】（各年度3月31日現在）

年度	年度当初	年度末	入居	退去	年間計
令和5年度	21名	18名	5名	8名	－3名
令和6年度	18名	19名	8名	7名	1名
令和7年度	19名	22名	14名	11名	3名

【主なできごと】

- 4月 お花見
- 5月 ここから夏祭り
- 8月 アイスクリームの日
- 9月 敬老会
- 11月 作品展（施設合同行事）
- 12月 クリスマス会・餅つき
- 1月 初詣
- 2月 節分（豆撒き）
- 3月 ひな祭り
- ※ 月曜日から金曜日 キッズガーデン志村の子どもたちからの朝の挨拶
- ※ 毎週金曜日 世代間交流
- ※ 毎月 園児手作り折り紙付きのカレンダーを入居者へ配布
- ※ 毎月1回 音楽療法

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容	対応及び解決方法
5件	入居者・SS計3名 厨房工事に伴う外部委託弁当について、「味が美味しくない」とのご意見があった。	傾聴と謝罪を行い、朝食を好評なパン食へ変更して対応。次回外部発注時は業者の選定を見直す方針とした。
	入居者女性 特定の認知症入居者の大声や行動に対し、不安や戸惑いの訴えがあった。	傾聴と謝罪の上、該当者の病状や抱える背景について説明。集団生活における相互理解を求め、ご了承をいただいた。

入居者 女性	特定の認知症入居者（上記と同一）による食事時の視線や衣服の引っ張りに驚いてしまうとの訴え。	重ねて謝罪し、病状特有のコントロールの難しさを丁寧にご説明。施設のケア状況に理解と激励の言葉をいただいた。
入居者 女性	夕食時の声掛けにおいて、「味がしなかった（薄い）」とのご指摘があった。	傾聴と謝罪の上、調味料の追加を提案。検食時の情報も許に食会議で協議し、委託会社における味付けの統一基準を決定した。
入居者 女性	洗濯に出した靴下（私物）が戻ってこないとの申し出があった。	傾聴の上、ご本人からの情報（特徴等）を基に施設内全域を探索したが発見に至らず。経緯を報告し、ご本人の記憶違いの可能性も含めてご納得をいただいた。

【その他】

①安全管理

● 防災訓練

年間8回の避難訓練を実施

そのうち6月・12月は「複合施設ここから」合同で総合訓練

● 健康管理

職員の定期診断(秋) 夜勤業務のある職員は(春・秋)

● 衛生管理

毎月定例開催の衛生委員会参加 衛生管理の情報把握実施

②地域交流

年2回 「板橋クリーン作戦」(町内清掃)

9月 町会のお祭り

12月 小豆沢町会餅つき大会

③ボランティア

毎週火曜日 傾聴ボランティア

不定期 どんぐりの会 マンドリン演奏会

④感染症予防対策

職員入社時の体温測定・手洗い・使い捨てマスクの着用

(体温37.5度以上の時は勤務中止し受診)

食事テーブル使用前の消毒、一日数回の換気実施

ご家族来苑時体温測定・手指消毒の実施継続中

月1回の細菌検査実施

グループホーム 「私の時間」

【職員の状況】

職名	令和7年4月1日の職員数				年間就任・退任						令和7年4月1日の職員数					
	(内 休業職員数) 正規職員	有期契約 職員		計	正規職員	有期契約 職員				計	(内 休業職員数) 正規職員	有期契約 職員		実 人員 合計	常 勤 換 算	
		常 勤	非 常 勤			就	退	就	退			就	退			
																常 勤
管理者	0.3	0	0	0.5	0.3	0.3	0	0	0	0	0	0.3	0	0	0.3	0.3
介護職 (派遣を 含む)	4.4	0	10	14.4	1.4	0.4	0	0	3	3	0	5.4	0	10	15.4	11.9
計画 作成者	0.3	0	0	0.3	0.3	0.3	0	0	0	0	0	0.3	0	0	0.3	0.3
介護支援 専門員	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.5
事務職	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
計	6	0	11	17	2	1	0	0	3	3	1	7	0	12	18	14

【施設運営状況】 令和7年度末 入居者数：18名

令和7年度は、新たに4名のご入居がありました。内訳は、男性1名、女性4名となっております。ご入居の経路としては、紹介業者を通じたご紹介による入居が1件、有料老人ホーム「私の時間」からの転居による入居が1件、有料老人ホームで待機をされ入居された方は3名でした。

【利用者サービス・職員等の状況】

業務の標準化を推進するとともに、各種仕組みの見える化に取り組んでまいりました。その過程において必要となる情報共有については、多職種で情報の流れを話し合いながら進めてきましたが、職種ごとに必要とする情報や視点が異なることにも気づくことができました。

ご利用者様と職員がともにいきいきと過ごせる環境づくりを目指し、皆で考え、力を合わせながら、より良いホームの実現に取り組んでおります。

【施設整備状況】

避難訓練等定期的に実施

定例で実施している空調やスプリンクラーの設備点検は継続

消防設備点検も定期実施

【年間利用状況】（各月月末人員）

定員18名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
人数	18	17	17	16	15	17	17	17	18	17	17	17	203	16.91

【利用者状況推移】（各年度4月1日現在）

年度	年度当初	年度末	入居	退去	年間計
5年度	15	17	6	4	2
6年度	17	18	2	1	1
7年度	18	18	4	4	0

【主なできごと】

- 4月 お花見
- 5月 端午の節句レクリエーション（手作りおやつ）・運営懇談会
- 6月 運動会・運営推進会議・総合避難訓練
- 7月 ここから祭り
- 8月 納涼会（ソフトクリームの日）
- 9月 焼肉会・敬老会・運営推進会議・避難訓練
- 10月 ハロウィン（手作りおやつ）・運営推進会議
- 11月 作品展（施設合同行事）
- 12月 クリスマス会（ケーキ作り）
- 1月 新年会・初詣
- 2月 節分（豆まき会）・バレンタイン（手作りおやつ）
- 3月 ひな祭りレクリエーション（昼食）・運営推進会議
- ※ 月2回 保育園児との交流を実施
- ※ 第三金曜日 志村図書館による紙芝居と本の朗読会

【苦情・相談内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容	対応及び解決方法
0件		

【その他】

① 安全管理

- 防災訓練
年6間回の避難訓練を実施
そのうち6月・12月は「複合施設ここから」合同で総合訓練
- 健康管理
職員の定期診断（春・秋）及び全職員の細菌検査（毎月）実施
- 衛生管理
毎月定例開催の衛生委員会参加 衛生管理の情報把握実施

② 地域交流

板橋区地域密着型事業所連絡会の加入し、研修や交流会に参加する。

③ ボランティア

第三金曜日 志村図書館による紙芝居と本の朗読会の開催。貸し出し図書の入替えも月一回実施入居者より好評を得ている。

④ 感染症予防対策

職員出社時の体温測定・手洗い・使い捨てマスクの着用
(体温37度以上の時は勤務中止し受診)

フロア内の消毒・換気

ご家族来苑時体温測定・手指消毒の実施継続中

月1回の細菌検査実施